

関西を創造する、気鋭の演出家たちによるトークショー! 全3期。第1期は「女性演出家特集」。

独自の文化で東京に対抗する京都。近年、文化への抑圧が強まる大阪。どの地にあっても、いつの時代も演劇人は「自己と社会とのかかわり」を背景に、あくなきパワーで観客を撃つ。関西を基盤に活躍を続ける演出家たちの作品創造の原点を探る。演劇を創造する人も観る人も、はたまた、教える人も学生・高校演劇に携わるひとにも、必聴の演劇講座。



「なんで演出なんですか」

9月3日(月)19:00~20:30 棚瀬美幸

なんで演出なんかしようと思ったのか。なにが楽しくて続けているのか。どんな状況になったら辞めるのか。いやそもそも、なぜ棚瀬に演出ができるのか。というより、本当にできているのか!? だとしたらどうやって? 素朴な疑問にお答えします。

棚瀬美幸 / 1996年、南船北馬一団を結成し、作家・演出家として舞台づくりを行う。2007年8月、11年間に及ぶ劇団活動を終え、「南船北馬」というユニットへ移行。作品では一貫したテーマとして「現実感を失った時代におけるリアル」を模索、表現し続ける。孤独・焦燥・愛憎といった感情を何気ないエピソードの積み重ねを描く中で、記憶・偏見・トラウマ・アイデンティティを浮かびあがらし、現代の社会問題にまで切り込んでいく。01年、老人性痴呆症のグループホームを描いた「帰りたいうちに」で第7回日本劇作家協会新人戯曲賞大賞。06年に平成17年度大阪舞台芸術新人賞、07年に「シアン」でAAF戯曲賞佳作、08年に「ななし」で第15回OMS戯曲賞佳作受賞。06年8月までの1年間、文化庁新進芸術家海外留学制度により、ドイツ・ベルリンで演劇研修。



「妄想は両目をふさぐ手を二本持っている」

9月10日(月)19:00~20:30 山口 茜

「私の不幸度は誰にも負けない!」とか「NSC行ったら友近超えてた!」とか。こういう人は、世界に自分より辛い思いをしている人が居る事や自分がNSCを一度も受けていない事実を観ようとしません。「ありたい私」を持ちながら「現実の私」を直視する事って、演出家として凄く重要な資質だなあと最近思うのですが、それがどうして重要なのかを経験を交えながらお話ししたいと思います。

劇作家、演出家、俳優。1999年に自身が劇作、演出するプロデュース集団を設立、以後京都を拠点に演劇活動が続いている。近年は、社会的弱者、特に独り身で失業中の男性や、女性的魅力を持ち合わせない女性を主人公に、その生き様を描く物語が多い。また、物語を立ち上げるにあたって、言葉に凭れずにドラマ性を担保する演出方法に挑戦している。2003年OMS戯曲賞大賞、2007年若手演出家コンクール最優秀賞受賞。2007年~2009年、文化庁新進芸術家海外留学制度研修員としてフィンランドに滞在。2010年より龍谷大学国際文化学部非常勤講師、京都舞台芸術協会理事。



「『しまうまの毛』解説します!」

9月24日(月)19:00~20:30 サリng ROCK

大学時代の不思議な閉塞感から生まれた作品を、その年齢でしか共有できない危うい魅力を活かして上演。出演者全員を未成年にして作り上げた世界観を解説します。

サリng ROCK / 1980年大阪府生まれ。突劇金魚主宰。関西学院大学在学中の2002年に劇団を旗揚げし、大阪を拠点に活動している。劇団では、作・演出を担当、出演もしている。2008年、第6回公演「愛情マニア」で、第15回OMS戯曲賞大賞を受賞。2009年、第7回公演「金色カノジョに桃の虫」で、第9回AAF戯曲賞優秀賞を受賞。2010年には、渡辺えりさんの一人芝居に脚本として参加、同年第12回公演「ビリビリ HAPPY」を東京で上演した。2011年には、突劇金魚第8回公演「しまうまの毛」を小説化し(株)創英社から出版するなど、執筆活動も行っている。現在、関西若手の作・演出家として注目を集めている。



「7人の主役~創作の窓」

10月1日(月)19:00~20:30 わかぎあふ

演劇に限らず、あらゆる創作をする者は、自分がどんな窓を開いて、どんな景色を見るか?という最初の選択が大切な鍵になります。私がなぜ多くの大阪の女を主人公とする芝居を書いてきたのか。その窓を開いたきっかけ。それから実際に経験したごく日常的な事件から、7人の犯人を割り出し、誰を主役に創っていくかを選択する方法をお話します。

わかぎあふ / 作家・演出家 1959年2月13日生 大阪府出身 関西小劇場界の老舗リリパットアーミーIIの二代目座長。芝居制作処、玉造小劇場の主宰でもある。大阪弁のオリジナル人情劇を数多く手がけている。01年上演の「お祝い」で、生理用品を開発した船場の若社長の物語を女性作家ならではの視点で描き、大阪舞台芸術奨励賞を受賞。06年には歌舞伎舞踊「たのきゅう」の脚本・衣裳・演出。07~11年にかけて新作狂言「わちゃわちゃ」の作・衣裳・出演も担当し、古典への造詣の深さもある。『リトル・チャロ』シリーズ(NHK教育テレビジョン)の原作者でもある。近著に『はい』と言わない大阪人(KKベストセラーズ)がある。

参加費
(各回)

一 般 ◎1000円

学生 & 高校生 ◎500円 (要学生証提示)

会場には入場定員(30人)がごさいますので事前予約いただいた方を優先します。当日お越しいただいてもかまいませんが念のためご予約をお願いいたします。

お申込・お問合せ

日本演出者協会 関西ブロック事務局

e-mail kansaiblock@yahoo.co.jp

☎080-4025-2202 (関西ブロック事務局)



日本演出者協会

JAPAN DIRECTORS ASSOCIATION

〒160-0023 東京都新宿区西新宿6-12-30 芸能花伝舎3F TEL:03-5909-3074/FAX:03-5909-3075

E-mail:j_d_a_info@yahoo.co.jp HP→http://jda.jp/

【関西ブロック役員】 菊川徳之助・木嶋茂雄・深津篤史・田中孝弥・井之上淳・堀江ひろゆき・森本景文・今泉おさむ・木田昌秀・坂手日登美・金子順子・山本つづみ・椋平淳・笠井友仁・山口浩章・中嶋悠紀子